経腸栄養チューブ挿入追跡装置

MET 光ガイドカテーテルシステム

2024 年春条件付販売開始予定

近赤外光で栄養チューブの安全な留置を支援



MET 光ガイドカテーテルシステムは、光スタイレットの先端に近赤外 LED が実装されています。光スタイレットを経鼻胃管の先端まで挿入し先端の近赤外 LED を発光させ体外から非接触で位置を確認・静止画に残すことができます。

日本アッシュ株式会社

体内から発光される LED（850nm）の発光タイミングと本体背面カメラの CMOS センサによる受光タイミングを同期させバンドパスフィルタで 850nm の光のみを受光させます。
LED の 発光を受光するだけでは身体の輪郭は識別できないため、「体内の LED の発光・受光→カメラの赤外線フラッシュによる反射光（身体の輪郭）の受光」を繰り返し先端 LED 発光画像と赤外線フラッシュによる患者の輪郭画像を重ね合わせることで、光スタイレットが挿入された経鼻胃管の留置位置を非接触で素早く確認することができます。

システムの構成

■本体



撮影スイッチ
点灯スイッチ
電源スイッチ

本体
光スタイレット
SD カード
単三ニッケル水素電池
付属品

■本体背面



カメラ受光部

■光スタイレット

近赤外 LED





特 徴

- 小型・軽量のため、ベッドサイドでの操作が簡便に行えます。※1,3
- 光スタイレットは、繰り返し使用可能です。※2
- 栄養チューブ挿入の際、位置確認と同時にモニター動画を記録し、任意のタイミングで静止画を記録として残せます。
- 本システムによる位置確認では、レントゲンを使用しないので患者・医療従事者への X 線による被曝はありません。※3

※1. 併用できる栄養チューブには制限があります。
※2. 光スタイレットは同一患者のみに使用してください。
※3. 本製品だけでなく、別の方法での併用も推奨いたします。

仕 様

本　体：GtPS-001
光源波長：850nm
サイズ：98 x 220 x 79 [mm]
受光部：CMOS センサー
電　源：DC4.8V
重　量：約 850g

光スタイレット：GtPS-001-120（120cm 仕様）
発光部：近赤外 LED（850nm）
直　径：1.8mm
長　さ：1993mm

医療機器承認番号：30500BZX00063000：クラス II

製造販売

日本アッシュ株式会社
〒192-0081 東京都八王子市横山町 3-6 八王子横山町 JE ビル 7 階
TEL：042-648-5350 /FAX：042-648-5332

製造：株式会社スタンレー宮城製作所